

(札幌市立・知内町立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立高等学校を除く)

数字が書かれている学科で推薦入学者選抜を行います。数字は募集人員のうち、推薦による入学者の範囲の程度を％で示しています。「＊」を付している数字は、募集人員から連携型入学者選抜による合格内定者数を減じた数のうち、推薦による入学者の範囲の程度を％で示しています。

推薦入学者選抜では、全ての学科で面接が実施されます。実施形態を○で記入しています。

傾斜をかける教科名とその倍率を表しています。
(例) 数・理・英(1.5)
数学、理科、英語の3教科について、その得点をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。

評価基準	割合
学力検査の成績を重視	15%
個人調査書等を重視	15%
個人調査書の「各教科の評定」の記録と学力検査の成績を同等に見る	70%

定員

普通科以外の 学科については、 道内全域で す。	学校名・学科名の表記 は、6月に発表の公立高 等学校配置計画案に基 づいています。	英語の聞き取りテスト、英語 による問答、実技、作文のう ち、学校裁量で行う項目に ついて○を記入しています。	個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって評価の対象 とする項目に○(「その他」については具体的な内容)を記 入してあります。「総合所見等」の評価の観点は、活動歴や 大会、資格・検定試験等の結果のみではなく、活動からうか がうことのできる生徒の長所、個性や意欲、能力などとし、 それぞれの観点をバランスよく評価することとします。	実施する内容に○を 記入してあります。「過 年度卒」の○は、過 年度卒業者のみを対 象とした面接の実施 を表しています。	学力検査の成績と 個人調査書の「各 教科の評定」の記 録との重視の比率 を表します。	個人調査書の「各 教科の評定」の記 録と学力検査の 成績との重視の 比率を表します。	個人調査書の中 の項目のうち、選 抜に当たって参考 とする項目を○で 記入しています。
-----------------------------------	--	---	---	---	--	--	---

※なお、スポーツ活動・文化活動には、
学校部活動や地域クラブ活動を含みます。

[illegible]

1